

学校保健委員会だより

令和 8年 3月 5日
南城市立玉城小学校 保健主事



去った3月2日(月)に「令和7年度 学校保健委員会」が開催されました。

学校医、学校歯科医に来校いただき、今年度の定期健康診断結果や受診状況、1年間の保健室来室状況、体力テストの結果、食育実施報告などについて報告・協議することができ、とても有意義な時間となりました。報告内容(一部抜粋)と学校医、学校歯科医より指導助言等をいただいておりますので、お知らせいたします。

〇〇身体測定結果より〇〇

※比較：◎全国・県平均を上回っている ○県平均を上回っている
△全国平均を上回っている ▼県平均を下回っている

小学校	男子						女子						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
身長	全国	116.7	122.6	128.5	134.0	139.7	146.0	115.8	121.8	127.7	134.1	141.1	147.8
	沖縄県	115.8	121.5	126.9	133.0	138.8	145.2	115.2	121.0	126.9	133.2	140.9	146.9
	本校	115.7	120.5	126.9	132.8	137.4	143.5	115.3	120.2	126.2	131.7	139.7	146.4
比較	▼	▼		▼	▼	▼	○	▼	▼	▼	▼	▼	
体重	全国	21.4	24.2	27.6	31.2	35.2	39.6	21.0	23.7	26.9	30.5	35.0	40.1
	沖縄県	21.2	23.9	26.9	30.8	34.6	39.5	20.8	23.2	26.4	30.3	34.8	40.2
	本校	20.6	23.3	26.8	30.3	34.5	38.5	21.2	23.5	25.3	28.6	33.2	40.8
比較	▼	▼	▼	▼	▼	▼	◎	○	▼	▼	▼	◎	

〇〇内科健診結果より〇〇

	人(割合)
脊柱・胸郭・四肢の異常	6(1.4%)
アトピー性皮膚炎(疑いも含む)	11(2.6%)
低身長(疑いを含む)	5(1.2%)
肥満傾向	8(1.9%)
動悸・息切れ	1(0.2%)
その他の症状(頭痛・腹痛等)	15(3.5%)

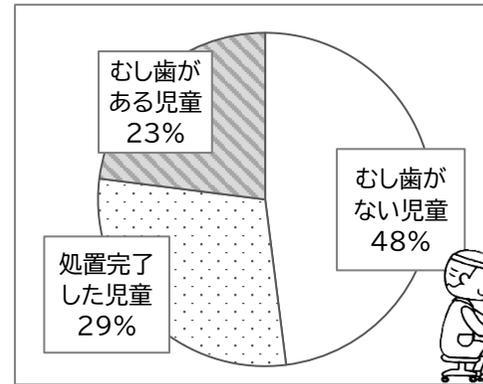
・内科健診の結果、所見があった児童は45人(10%)のうち、42人(9.8%)は「治療や検査が必要である」と判定されています。
・現時点(R8.2月末)で病院を受診した児童は17人(受診率40%)。
学校生活に支障が生じる可能性のある疾患もあるため、早期受診をお願いします。



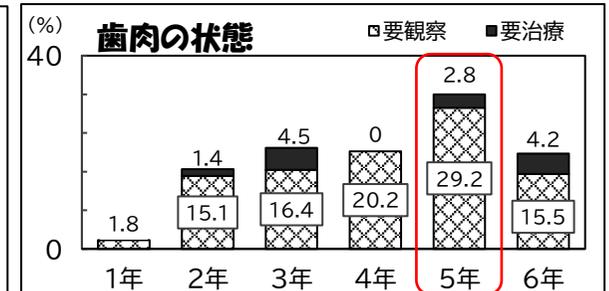
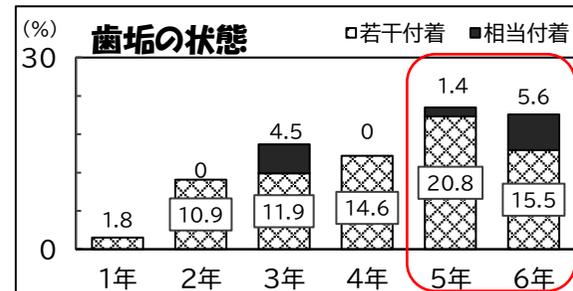
〇*〇 学校医「湧上先生」より助言いただきました 〇*〇

・昔に比べて健康診断で異常がある児童も少なくなっていますが、側弯疑いや低身長、肥満傾向などの所見は、早期受診をお勧めします。特に、低身長は成長ホルモンの異常によるものであれば、早期に治療を開始した方が効果的です。また、小児肥満も現在増えてきています。小児肥満は大人の肥満にも繋がります。子どもは好き嫌いもあり、食事改善などは難しいため、おやつ工夫などをお勧めします。まずは、所見のある児童は早めに受診をしてください。

〇〇歯科健診結果より〇〇



・むし歯なし児童が48%(204人)、処置完了者が29%(123人)、むし歯保有者は23%(101人)でした。むし歯保有者は、2年生、5年生に多いことがわかりました。
・CO(むし歯になりそうな歯)がある児童は、全体で25%(106人)でした。昨年度(7%)から大幅に増加しています。
・歯垢・歯肉炎の検査では、特に5年生で口腔環境の乱れが多く、また生え変わり時期や高学年で歯垢除去がきちんと出来ていませんでした。



〇*〇 学校歯科医「加藤先生」より助言いただきました 〇*〇

・今回の歯科健診でも、むし歯の数が1人で5~6本ある子もいれば、1本もむし歯がない子もいる。全員がしっかり歯みがきで磨くことができるように指導が必要です。
・また、今回むし歯の多かった2年生、5年生は、乳歯から永久への生え変わりの時期や保護者が仕上げ磨きをしなくなる時期で子どもだけに歯みがきを任せてしまうことも関係していると思われます。子どもは、4、5年生まで立体的な認識が難しく、奥歯をしっかりと磨くことができません。そのため、10歳までは保護者による仕上げ磨きを推奨します。むし歯の予防は保護者の協力が必要です。
・玉城小では、給食後のみがきを実施しています。その時間を活用して、「歯垢を落とす」「正しいみがき方をする」といった指導を行ってほしいと思います。先生たちにも、歯みがきの大切さを意識してほしいと思います。

〇〇耳鼻科健診結果より〇〇

耳の疾病・異常		鼻の疾病・異常		咽頭の異常
耳垢栓塞	慢性中耳炎	アレルギー性鼻炎	副鼻腔炎	扁桃肥大
33(19%)	2(1%)	118(69%)	12(7%)	2(1%)

・所見があった児童は、171人(39%)、そのうちの35人(8%)に受診勧告を行いました。残りの136人(31%)「経過観察」となっています。
・受診勧告後の受診状況は、60%(21人)が受診済みとなっています。未受診の児童は、学校生活(水泳学習等)にも影響があるため早めの受診をお願いします。